



# 地域協働活動

---

日本遺産推進班

# 目次

---

- 01 日本遺産について
- 02 活動の目的
- 03 フィールドワーク活動
- 04 夏至イベント
- 05 祇園祭
- 06 人間かるた追いかけっこゲーム
- 07 冬至イベント
- 08 展望

# 日本遺産について



## レイラインがつなぐ 「太陽と大地の聖地」 ～龍と生きるまち 信州上田・塩田平～



### 「レイライン」とは、 夏至の朝日が照らす光の線

レイラインは、「大日如来(太陽)」を安置する信濃国分寺と「国土・大地」を御神体とする生島足島神社を直線状に結んでいる朝日が照らす光の線のことです。



#### 【構成文化財一覧】

- 信州の字源
- 安楽寺八角三重塔
  - 木造惟仙和尚坐像・木造惠仁和尚坐像
  - 常楽寺本堂
  - 常楽寺石造多宝塔
  - 北向観音堂
  - 善光寺地蔵堂
  - 愛染カツラ
  - 舞田の石造五輪塔

#### 神聖な「山」への祈り

- 新山寺三重塔
- ちがい石とその産地
- 西光寺阿弥陀堂
- 中禅寺薬師堂
- 中禅寺木造薬師如来坐像
- 中禅寺木造金剛力士像
- 新山塩野神社拝殿及び本殿
- 法住寺虚空蔵堂附 厨子
- 別所温泉の岳の権行事
- 別所神社本殿 (神楽殿) (本新緑結大神祠)
- 龍が淵と蛇骨石

#### 祈りの言葉は「アメ フラセタンマイナ」

- 千駄貫き・百八手
- 赤良尾石造大地坐像
- 保野の草園祭

#### 未だへの懸け橋

- 信濃国分寺跡
- 信濃国分寺本堂
- 信濃国分寺三重塔
- 信濃国分寺石造多宝塔
- 牛頭天王祭文
- 上田市八日堂の蘇民所来符 旗布習俗
- 八日堂縁日園
- 築宮
- 生島足島神社本殿内殿
- 生島足島神社摂社本殿
- 生島足島神社文書
- 長福寺観音菩薩立像
- 別所線の鉄道架設

お問い合わせ  
上田市日本遺産推進協議会  
事務局/上田市役所 政策企画部 交流文化スポーツ課  
TEL: 0268-75-2005  
E-Mail: japanheritage\_ueda@city.ueda.nagano.jp

文化財に関するお問い合わせ  
上田市教育委員会 生涯学習・文化財課  
TEL: 0268-23-6362  
E-Mail: shogaku@city.ueda.nagano.jp

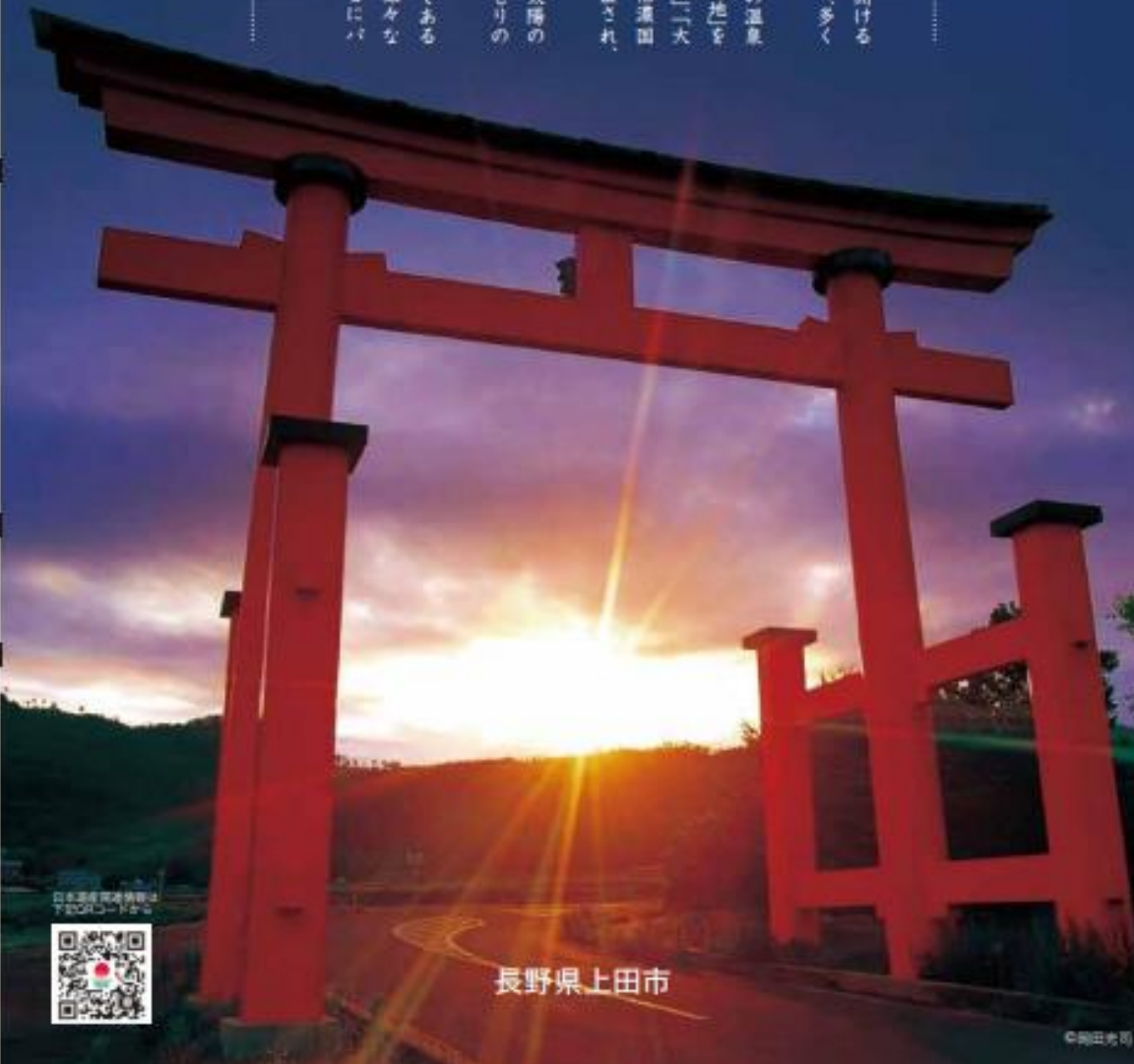


令和二年  
日本遺産認定

## レイラインがつなぐ 「太陽と大地の聖地」 ～龍と生きるまち 信州上田・塩田平～



信州山と大地の神聖な地から歴史に開ける地、塩田平は「古来聖地」として、多くの神社仏閣が建てられている。山のふもとにある信州最古の温泉といわれる別所温泉、「国土・大地」を御神体とする「生島足島神社」、「大日如来(太陽)」を安置する「信濃国分寺」は、一本の直線状に配置され、レイラインをつないでいる。夏至と冬至に、鳥居の中を太陽の光が通り抜け、神々しくぬくもりのある輝きを享受できるのだ。先人たちが、この地が特別であると後世に伝えようとした様々な仕掛けは、今も訪れる人びとに、パワーをチャージさせる。



長野県上田市



© 2020 上田市



# 日本遺産について

## レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地」物語 ～龍と生きるまち 信州上田・塩田平～

弘法大師ゆかりの岩山寺



安楽寺八角三重塔

### 「信州の学海」

上田は、険しい山々に囲まれた盆地ゆえに、本州では一番雨の少ない地だ。「おてんとさま」が毎日のように微笑み、穏やかな気候という特徴は、信濃国分寺が置かれたこと、鎌倉北条氏一派が終の棲家としてここを選んだ理由でもある。

塩田平には数多くの社寺が建てられ、中国の高僧や多くの学僧が訪れたのは、山を背に構える別所温泉があったことが大きい。豊かな湯で心まで洗われる温泉の楽しみがあったからこそ、僧たちは、この地を訪れたのであろう。

別所温泉にある安楽寺を訪れてみると、薄暗い木立の中、見上げるように階段を登った先に、日本唯一の木造八角三重塔が目に飛び込んでくる。微かな光の方向に仰ぎ見る屋根裏の静やかな木組みは、私たちを自ずと静かな気持ちにさせてくれる。しかも「四重塔」にも見える不思議な形だ。

また、北向観音堂は、善光寺と「同参り」すると御利益が増すという。境内の手水(ちようず)までも温泉を使い、湯煙が立ち上る境内には温泉の匂いが漂う。見晴台に立つと、塩田平から市街地までを見渡せ、我はこの地に降り立ったのだ、という気持ちにさせられる。この地が僧たちにとって「特別な場所」であり、「別所」と名付けられたことも納得できる。湯煙が漂う地に花開いた仏教文化の遺産は、湯浴みの効能のみならず、訪れる人びとを癒している。

別所温泉の湯の権行祭



まよら祭り(湯の権)

### 神宿る「山」への祈り

上田の雨が少ない気候は、風雨が引き起こす災いからこの地の暮らしを守ってきた。しかし、それゆえに神は時として干害などの試練を課してきた。人びとは水源となる山々に神を求め、祈り、恵みの雨を願った。

500年以上も続く雨乞いのまつりである「岳の権(たけのぼり)」は、色鮮やかな権が特徴的だ。「下り龍」を描いた権で、夫神岳山頂に祀られた「龍(オカミ)」と呼ばれる九頭龍神を山麓の別所神社までお連れする。龍をかたどったたくさんの権を運ぶのは、三頭獅子とささら踊りの子どもたち。カラフルな権と衣装が鮮やかに映え、山間に歌声と太鼓の音が響くころには、本当に、龍からの雨に恵まれる。

山には、古より受け継がれてきた水への憧れと神への畏怖が投影される。龍が宿るこの山は、山菜や松茸など、山の幸はぐくみ、マツタケ小屋の隆盛につながっている。



日本遺産

日本遺産とは、文化庁が認定した、地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を伝えるストーリーです。各地域の魅力あふれる有形・無形の文化財群を、地域が主体となって登録活用し、国内外へ発信することで地域活性化を図ることとしています。(全国104件、県内4件認定)

別所山と別所池



別所山と別所池

### 祈りの言葉は「アメ フラセタンマイナ」

塩田平はため池を造って水を蓄え、ここで溜めた水を田んぼに入れて稲の生長を促し、「塩田三万石」と呼ばれる上田随一の穀倉地帯へと変身した。ため池でも「百八手」と呼ぶ雨乞いのまつりが行われる。池の周りを大勢で囲んで「たいまつ」に火をつけ、もくもくと上がる煙のなか「アメ フラセタンマイナ」と囃える。ため池は稲穂をはぐくむだけでなく、マダラヤンマなどの命もつないできた。人柱やカッパなどの伝説は、ため池にも神を求めていることをうかがわせる。

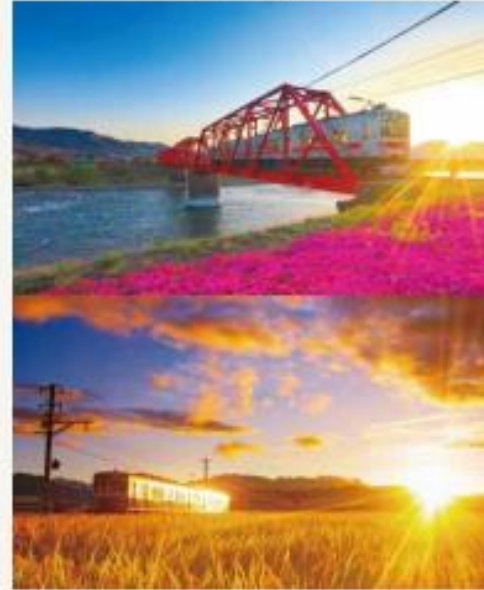
雨を願う人びとは、時に荒療治として路傍のお地藏様を川へ放り込んだ。ここでも祈りの言葉は「アメ フラセタンマイナ」。お地藏様を怒らせてでも、龍(雨)との再会を願っていた。独結山と夫神岳、そして舊の社寺は、常に塩田平の人びとの暮らしに寄り添ってきた。そして、路傍のお地藏様は、また川に投げ込まれないかと心配して、今日も雨雲を待ちながら空を見上げている。これが「山に神、野に仏」とも言うべき、上田の人びとがつないできた「祈りのかたち」だ。



日本遺産

上田市日本遺産オリジナルロゴマークシンボルデザインコンセプトのぼる太陽から伸びる光は、別所温泉まで続くレイラインと成ってこの地の愛を繋ぎます。その光の道は、塩田平に点在するため池の水田や水田の縁豊かな稲穂を貫き、ついに塩田平に注ぎ込むと成って上田の人々のあゆみと祈りの形を象徴しています。

別所線の千曲川橋梁



レイラインに沿って走る別所線

### 未来への懸け橋

このように塩田平には、この地を特別な「聖地」とする景観が遺されている。国土・大地を祀る「生島足島神社」、「大日如来(太陽)」が安置された「信濃国分寺」。生島足島神社は夏至には太陽が東の鳥居の真ん中から上がり、冬至には西の鳥居に沈む。太陽と大地は、この神秘的な光景をレイラインとして現代に遺した。

そして、この「太陽と大地の聖地」に重なるように遺したもうひとつの景観が、100年前から守り続けてきた鉄道・別所線だ。生島足島神社から、別所温泉までの軌道は、不思議なことにレイラインと一致する。そして、駅をつなぐ線路は、空から見ると龍のかたちをしていると言われる。塩田の人びとは龍を特別な神として崇め、祀り、龍とともに生きてきたことを、別所線の軌道に投影して大切に遺してきたのだ。龍の背に乗ってめぐる「太陽と大地の聖地」は、これからも、まぶしいばかりの輝きとぬくもりをもって、訪れる人の心に光を与えてくれるだろう。



# 活動の目的

もっと多くの人に  
知ってもらいたい！  
そんな想いが  
あります！

- ・ 日本遺産を広く知ってもらいたい
- ・ 若い世代にも日本遺産とは何か教えたい
- ・ 信州上田・塩田平日本遺産かるたの活用をしたい
- ・ 自分たちの住んでいる上田の日本遺産とは何か知りたい
- ・ 地域の方々と協力して地元で根差した活動をしたい



# フィールドワーク活動

---

日本遺産を知る



# 日本遺産を知る

**【実施】**  
5月10日(水) 14:30～

**【概要】**  
塩田平ボランティアガイドの会  
大口義明様による講和

塩田平の日本遺産や文化財、  
地域活動についてお聴きした。





# フィールドワーク

**【実施】**

**5月17日(水) 14:30~**

**【概要】**

**生島足島神社➡長福寺  
➡前山寺➡前山塩野神社  
➡中前寺を訪れた。**





# 夏至イベント

---

レイラインハンティングin生島足島神社

# 夏至イベント

見よう！飲もう！楽しもう！レイラインカフェ

## 【概要】

- ・夏至のレイライン観測会
- ・夜蒸コーヒーの提供
- ・日本遺産のパネル展示

【実施】 6月21日(水) 4時30分～

【当日】 参加者約50名





# イベントの様子

- ・ イミー株式会社様の協力により「夜蒸珈琲」を提供
- ・ 日本遺産の紹介パネルを展示  
→多くの方にパネルを見てもらうことができ、日本遺産について興味を持ってもらえた
- ・ 地元の方々より「毎年恒例のイベントにしてほしい」という要望をいただいた





# 祇園祭

生島足島神社での日本遺産普及活動



# 生島足島神社祇園祭

【実施】 7月30日(日)  
9:00~18:00

## 【概要】

- ・ 日本遺産パネル展示
- ・ 日本遺産ショップカード配布
- ・ 「夜蒸珈琲」を提供
- ・ 子供向けに輪投げも実施



# 人間かるた追いかけっこゲーム

---

子どもたちに日本遺産を楽しく知ってもらおう



# 人間かるた追いかけっこゲーム

## 【概要】

鬼ごっことかるた取りを組み合わせたゲーム

## 【実施】

8月27日 あいぞめの湯の芝生広場

## 【対象】

塩田地域の子どもたち

## 【大きいかるたの作成】

- ・ 日本遺産に認定されたところを中心に大きくする  
絵札を選ぶ
- ・ 前に拡大した絵札、背中に読まれる札の最初の  
文字を身につける





# 人間かるた追いかけっこゲーム

- ・ 読まれた絵札を子供たちが追いかけ、学生たちは絵札をつけて逃げる
- ・ 追いつかれたらその絵札について子どもたちにわかりやすく紹介をする
- ・ 子どもたちに遊びをながら日本遺産について興味を持ってもらえた





# 冬至イベント

---

レイラインハンティングin生島足島神社



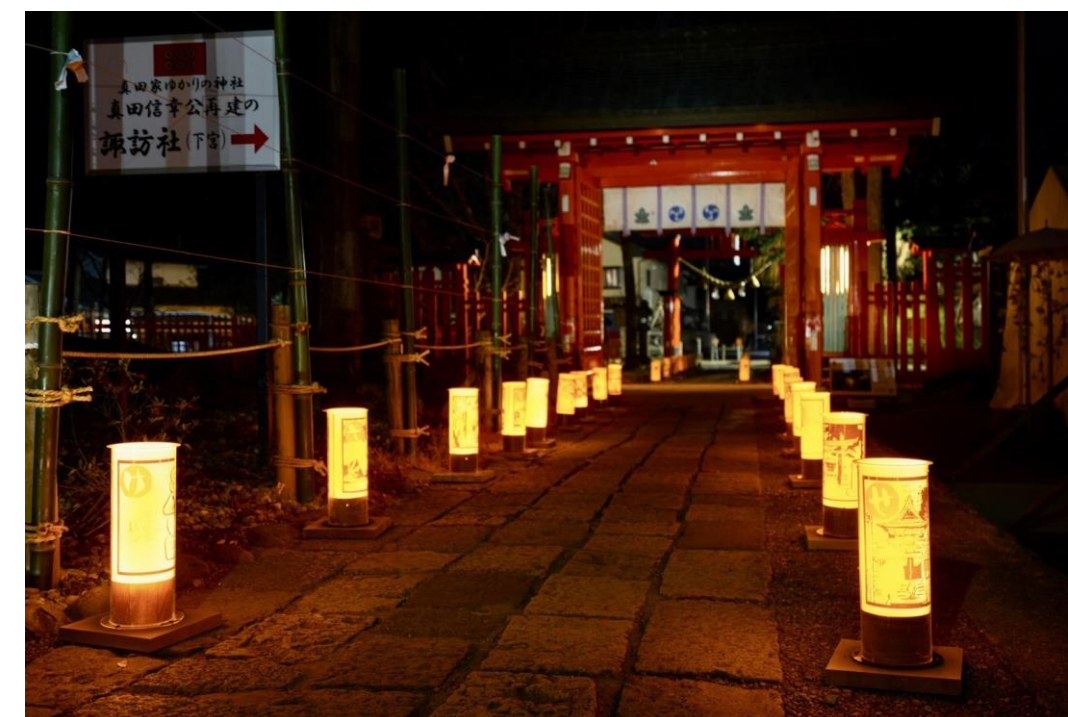


上田市日本遺産を体感しよう！  
冬至のレイラインイベント



# 当日の様子

- ・ 上田市日本遺産のパネル設置  
→ パネルを持って日本遺産について説明
- ・ 日没に合わせて夕日の観測会
- ・ 西鳥居前の参道を灯籠でライトアップ
- ・ 灯籠のデザインは「塩田平かるた」  
→ かるたを活用したことで子どもたちを中心に絵札に興味を持ってもらえた





# 当日の様子

- ・ 学生と地元の人たちで地元の食材でおやきと豚汁づくり
- ・ つくったおやきと豚汁は来た人たちに提供





# 今後の展望

---

さらに日本遺産を広めていくために



## 今後の展望

---

- ・ 今年行った活動を今後も続けていきたい
- ・ より多くの人に日本遺産を普及する活動を行いたい
- ・ デジタルスタンプラリーを行ないたい
- ・ 冬至の夕日を見たい
- ・ 今回出た課題を踏まえて次年度につなげたい



ご清聴  
ありがとうございました

